



2022年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社 JDSC  
代表者名 代表取締役社長 加藤 聡志  
(コード：4418、東証グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 作井 英陽  
(TEL. 03-6773-5348)

### 合弁会社の設立に関するお知らせ

当社と三井物産株式会社等の各社は、海事産業の各種課題を AI 技術で解決し、船舶の生涯価値向上に貢献するプラットフォームを構築する合弁会社 seawise 株式会社を設立することで合意し、株主間協定書の締結を経て、2022年11月1日付で、当該会社を設立いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 合弁会社の概要

##### (1) 概要

① 名称	seawise 株式会社	
② 所在地	東京都文京区	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 筒井 一彰	
④ 事業内容	データプラットフォームの構築 自社開発ソフトウェアと他社開発ソフトウェアの SaaS 提供	
⑤ 資本金	750,000 千円 (資本準備金を含む)	
⑥ 設立年月日	2022年11月1日	
⑦ 決算期	12月	
⑧ 出資比率	株式会社 JDSC	40%
	三井物産株式会社	20%
	他	40%
⑨ 上場会社との関係	資本関係：当社は当該会社の発行済み株式の40%を保有する予定です 人的関係：当社の従業員1名が、当該会社の取締役を兼務しております 取引関係：現時点における当該事項はありません	

##### (2) 合弁会社設立を行う主な理由

当社は、「UPGRADE JAPAN」をミッションとして掲げ、「AI でデータの真価を解き放ち産業の常識を塗り替える」というビジョンを実現すべく、データサイエンスや機械学習、AI といった最先端の技術を社会に実装することを目指しております。

日本は四面環海で資源の乏しい国土であるゆえに、従前より海事産業は重要性の高い領域である一方、近年ではデジタル化への遅れ、温室効果ガス (GHG) 削減をはじめとした環境性能への要求の高まりなど、国際競争における各種課題が指摘されています。当社は、合弁会社 seawise 株式会社を通じた各種事業展開により、これらの課題解決、延いては海事産業のアップグレード・国際競争力の向上に貢献してまいります。

## 2. 合併相手先の概要

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 名称        | 三井物産株式会社  |
| (2) 所在地       | 東京都千代田区   |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 堀 健一  |
| (4) 事業内容      | 金属資源、エネルギー、プロジェクト、モビリティ、化学品、鉄鋼製品、食料、流通事業、ウェルネス事業、ICT 事業、コーポレートディベロップメントの各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティクス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開 |
| (5) 資本金       | 342,383 百万円   |

## 3. 今後の見通しについて

本件が当社連結業績へ与える影響額については、軽微であると考えておりますが、今後開示すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以 上